



椴中だより

R 4, 3, 2 4

第 1 2 号

【重点教育目標】夢や希望をもち、ねばり強く、自らを高めようとする生徒の育成

- 学びを通じて自信をもち、目標達成のために努力し続ける生徒
- 相手を思いやる心をもち、よりよい友人関係を築く生徒
- 失敗を恐れず、全力を尽くし挑戦する生徒



令和3年度卒業式を終えて

校長 齊 藤 淳 一



ここしばらく、早春の訪れを感じさせる比較的穏やかな天候が続いていましたが、3月15日は未明から名残の湿り雪が積もり、真っ白な風景に囲まれながら第74回卒業証書授与式を挙行了いたしました。新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置地域への指定が延長される中、広い間隔で人と人の距離を取れることなど、生徒数が少ない本校のメリットを十分に生かし、マスク着用など以外は、概ねこれまでの卒業式と大きく内容を変更をしない式とさせていただきます。卒業生・在校生ともに凜とした態度で参加し、心のこもった本校らしい卒業式であったと感じています。

この卒業式を迎える5日ほど前、3年生教室で、式とは別にお話をさせていただく機会がありました。私の幼少期から現在に至るまでの60枚以上のスライド画像を提示しながら、その時々々の体験や感じたことを紹介しました。スライド制作のために、膨大な未整理の写真の中から適当と思われるものを見つけ出すには予想以上の時間がかかりましたが、自分にとっても過去のそのときどきを振り返る良い機会にもなりました。皆様もご存じのように、北京冬季五輪終了直後の先月終わりから、世界情勢が急激に緊迫しています。日本とも国境を接するロシアが隣国ウクライナに軍事侵攻し、連日、何物にも替えのきかない尊い命が数多く失われています。その様子は、各メディアによる報道等を通じて、私たちもその

惨状をリアルタイムに目にしていますが、どうすることもできないもどかしさを毎日感じています。

ここに卒業生にも提示した1枚の写真があります。2000年代初頭、函館市は友好関係にあるロシア・ウラジオストク市と文化やスポーツなどで相互に交流を進めていました。私もスポーツ交流事業に参加し、中学生のサッカー選手を引率し、試合などを行いました。当然、眼の色や肌の色は違いましたが、交流を深めるにつれて、次第に隔たりも小さくなり、函館の中学生もウラジオの中学生も無邪気で、根は同じだと感じたことを、改めて懐かしく思い起こしています。だからこそ、あの時の中学生と年齢的に変わらないウクライナやロシアの若者たちが、戦争で数多くの命を失っていることが可哀想でならないのです。オリンピック精神は、「文化・国籍などさまざまな違いを乗り越え、友情、連帯感、フェアプレイの精神をもって、平和でよりよい世界の実現に貢献すること」とうたわれています。卒業で義務教育は終了となりますが、国・人種・文化・宗教などの違いを乗り越え、平和を愛し、協力して持続可能な社会を実現する地球人としての学びはさらに続きます。今後も卒業生が平和で幸せな世界そして未来のために、一生学び続け、身近な課題を自分の手で解決していける人間に成長してくれることを願って止みません。



保護者・地域の皆様、この1年間本校の学校運営に対しましてご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。

令和4年度は生徒数もさらに減少し、教職員の顔ぶれも変わりますが、引き続きよろしくお願いたします。

第74回卒業証書授与式

今年度の卒業式は新型コロナウイルス感染症予防対策もあり、短縮した形となりましたが、厳粛な中にも感動に満ちた式をつつがなく終了することができました。ご参列いただいたご来賓の皆様はじめ、保護者の皆様、今まで本校の教育活動にご協力いただきました。卒業生8名の今後の成長をこれからも応援いたします。



お世話になりました ～教職員離任の挨拶～

○鈴木 亮 先生（英語）

～函館市立巴中学校へ～

この度、3年で異動することになりました。椴法華中は生徒たちが素直で、明るく大好きでした。授業を通してたくさん子どもたちと関わることができ、とても幸せでした。保護者のみなさまには多大にお世話になり、ありがとうございました。次は巴中学校という大規模校です。北海道で最も小さい学校から大規模校への異動は不安ですが、この学校で学んだことを糧にして、新たな一歩を歩みます。大変お世話になりました。

○今 融範 先生（保健体育）

～北斗市立浜分中学校へ～

4年間お世話になりました。本校にとっては、久しぶりの体育専科として赴任し、「カラダを動かす楽しさ」を広めようと日々努力してきました。私に関わった生徒が、楽しく今後の生活を明るく過ごしてくれると嬉しいです。

様々な面でご支援いただきました保護者・地域の皆様、本当にありがとうございました。

三上 和宏 先生（音楽）

～函館市立鱒川中学校へ～

あつという間の4年間でしたが、学級、部活動、行事など楽しい思い出を作り、様々な経験を積むことができました。これもひとえに保護者の皆様、地域の皆様のご協力あつてのことと感謝申し上げます。ありがとうございました。これからも椴法華中学校の子どもたちが元気に明るく学校生活を送り、活躍することを願っています。お世話になりました。

○内藤 友 先生（養護教諭）

～函館市立深堀小学校へ～

初任者として赴任し、あつという間の4年間でした。この間、保護者、地域の皆様には学校保健に対する多大なるご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。いつも元気な椴中生の皆さんにたくさん助けられました。皆さんと出会うことができた素敵な縁に感謝しています。ありがとうございました。

○池田 亮 さん（事務職員）

～函館市椴法華小学校へ～

早いもので、椴法華中学校に赴任して3年になりました。平家ゆかりの地「千鹿谷」を彷彿させるかのような土地で、私自身名残おしい気分です。近隣でお逢いできたら、遠慮なくお声をかけていただければ幸いです。

○吉田 圭 教頭先生

～木古内町立木古内小学校へ～

椴法華中学校には1年間お世話になりました。当初は久々の中学校で緊張していたところもありましたが、明るく素直な生徒のおかげで楽しく1年間過ごすことができました。コロナ禍でPTA活動や地域活動が制限され、皆様との関わりが少なくなりました。椴法華中はこれから本格的な極小規模化をむかえますが、変わらずご支援・ご協力願いたいと思います。

このほか、公務補の佐藤弘光さんも退任になります。